



令和 2年度事業報告書

(令和 2年04月01日から令和 3年03月31日まで)

NPO 法人 SUN-Tatebayashi

1 事業実施の成果

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
	別紙のとおり				

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

令和 2年5月13日 令和 1年度決算の決定 (定時社員総会)

令和 3年3月31日 令和 3年度の事業計画及び収支予算の決定

(2) 理事会

令和 2年6月07日 令和 1年度決算報告・活動報告

令和 2年度事業計画及び活動予算

令和 2年6月25日 令和 1年度決算報告・活動予算

令和 2年度事業計画及び活動予算

令和 3年1月27日 令和 2年度決算報告・活動報告

令和 3年度事業計画及び活動予算

令和 3年2月17日 令和 2年度決算報告・活動報告

令和 3年度事業計画及び活動予算

2020年度 事業報告書

NPO 法人 SUN-Tatebayashi

1. 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3密とならないよう利用者の皆さまに協力をいただきながら以下のとおり予防に取り組みました。

- ◎ お子さんのセッションでは、一部屋に3～5名お子さんとなるようグループを分割。(4～6月)
- ◎ 待合室や観察室では、一度の利用が5名程度となるよう調整。(4～6月)
- ◎ セッション室・職員室の常時換気、物品の消毒。(通年)
- ◎ 職員は出勤前の検温・手洗い・マスク着用・手指消毒、感染拡大地域や人が多く集まる施設等への外出自粛。(通年)

利用者には、発熱や咳等の症状がある場合は事前に連絡をいただき利用可否の確認や来所時の検温、手洗い、マスク着用のご協力をいただきました。

コロナ禍によりイベントや保護者向け勉強会の開催が困難であったため、それに代わる支援やサービスを検討し、全利用保護者を対象とした少人数の勉強会を開催しました。視覚支援の一つである「スケジュール」をテーマに講義と、ご自身のお子さんがぽっこクラブ2で使用しているスケジュールの管理等を実際にセッションに入ってもらいお子さんに対して行っていただきました。保護者からは、「スケジュール」について学ぶだけでなく、実際に体験したことで視覚支援の重要性を改めて感じた等の感想をいただきました。

前年度に引き続き、就学移行支援として年長児保護者で希望された方に「就学移行シート」を個別に作成しました。担当セラピストがお子さんの検査結果や発達段階、日ごろの行動観察等をアセスメントし、コミュニケーション、社会性、学習スタイルなどの特性を学校で支援が提供されやすいよう具体的に情報提供を行いました。

保護者からは、子どもの特性を改めて理解ができた、学校に子どものことを説明がしやすくなったといった感想をいただきました。

今年度も自己評価(法人評価のアンケート)結果において、好評価をいただきました。保護者からいただいた要望等については、直ちに改善を行い、質の高いサービスが提供できるよう整備を行いました。今後も児童発達支援事業のガイドラインに沿った、そしてエビデンスに基づく介入教育・支援を継続してまいります。

② 発達障害を抱えた方にエビデンスに基づく支援事業

エビデンスのあるプログラムの国際資格を取得した臨床リーダーが、セッションならびに職員へ指導・スーパーバイズ・OJT(On the Job Training)等を行い、法人全体で質の高い介入教育を目指しました。

【臨床リーダー取得資格】

PCIT 認定セラピスト・TEACCH®公認臨床家・PECSインプリメンター・公認心理師

③ 講演会・セミナー開催事業

＜講演会・セミナー講師＞

以下のとおり講演会・研修等の講師を務めました。各地域の教育関係者、支援者、一般の方、行政職員等多くの方に発達障害や自閉スペクトラム症の特性理解について知っていただく機会になったと考えております。

今年度は新たに長野県軽井沢町保健福祉課から地域の幼稚園・保育園・子どもの支援者を対象に CARE ワークショップの依頼があり、2 日間計 32 名の方に受講いただきました。また、軽井沢町にある障害児通所支援施設「にじいろポケット」さまの職員研修の講師も務め、次年度も継続して職員研修ならびにコンサルテーション等を行う予定です。

講演日	内容	対象者	主催・会場等
8月11日	発達障害の理解と指導について	邑楽町幼稚園教諭 約 50 名	国公立幼稚園こども園教育振興会・長柄幼稚園
11月6日	CARE ワークショップ	障害児通所支援施設支援員・放課後学童クラブ指導員16名	館林市社会福祉課
11月27日	CARE ワークショップ	障害児通所支援施設支援員・放課後学童クラブ指導員15名	館林市社会福祉課
12月7日	CARE ワークショップ	長野県軽井沢町 幼・保・支援員16名	軽井沢町保健福祉課
12月14日	CARE ワークショップ	長野県軽井沢町 幼・保・支援員16名	軽井沢町保健福祉課
1月13日	発達障がい理解	館林市母子保健推進委員・約100名	館林市健康推進課・館林市保健センター
1月17日	ASD(自閉スペクトラム症)について【概論】	障害児通所施設 にじいろポケット職員8名(職員研修)	NPO 法人四季オンライン
1月30日	自閉スペクトラム症の特性について	同上	同上
2月20日	ASD の評価(アセスメント)について【講義・演習】	同上	同上
3月6日	研修フィードバックと質疑応答	同上	同上
3月16日	発達障がい～地域で支えるための理解～	館林市内民生委員 約 50 名	館林市社会福祉課・館林市文化会館小ホール

<SUN グループ保護者勉強会>

開催回数:新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度の開催はありませんでした。

④ 指導者育成のための人材育成事業

内部講師による研修

研修日	内 容	参加者	主催/講師	研修場所
6月9日	CAREワークショップ研修	法人新入職員2名	SUN-Tatebayashi/ 岡田恭子	法人事務所

臨床リーダーによる人材育成

エビデンスのあるプログラムの国際資格・国家資格を有する臨床リーダーが、臨床ならびに職員への指導・スーパーバイズ・OJT等を年間通して行いました。

実施日	内 容	対 象	指導者	場 所
通 年	支援スキル・支援計画の策定・検査等のアセスメント・発達段階と課題・園連携・保護者支援・家庭支援等の教育並びに指導をOJT又は研修形式により実施	法人支援従事職員	SUN - Tatebayashi 臨床リーダー	法人事務所

外部講師による研修

研修日	内 容	参加者	主催/講師	研修場所
10月24・25日	絵カード交換式コミュニケーションシステム(PECS)レベル1	法人新入職員2名	ピラミッド教育コンサルタン トオブジャパン(株)	オンライン
3月13日	ソーシャルストーリーズ I 入門ワークショップ	法人職員1名	フロム・ア・ヴィレッジ	オンライン

(2) 受託事業

名称:館林市発達障がい早期発達支援事業「ぼん!ぼん!キッズ」「ぼん!ぼん!キッズα」

* ぼん!ぼん!キッズ

内容:全9回の無料セッション(内1回は法人が地域貢献として無報酬で実施)で、自閉スペクトラム症と診断され、2語文程度の言語レベルの概ね4歳未満の子どもとその保護者が対象。保護者へは自閉スペクトラム症の特徴と本人(子)の特性について理解を促すこと、家庭の中で保護者の関わり方や声のかけ方等についての助言とフィードバックを行いました。また、子どもには直接支援と保護者を通した間接支援を行いました。実施実績は次のとおりです。

施月	セッション実施回数	利用親子数	場 所
4月	17	9	ぽっこクラブ2
5月	24	16	同 上
6月	36	13	同 上
7月	38	10	同 上
8月	26	13	同 上
9月	17	6	同 上
10月	18	10	同 上
11月	20	8	同 上
12月	16	8	同 上
1月	13	7	同 上
2月	18	8	同 上
3月	23	9	同 上
合計	266	117	

*** ぼん！ぼん！キッズα**

内容：自閉スペクトラム症と診断された、2 語文以上の言語レベルの小学 1 年生までの子どもの保護者を対象に全 3 回の無料講座。内容は以下のとおりです。

講座①「自閉スペクトラム症について」 自閉スペクトラム症の子どもの学び方(学習スタイルの違い)についての基礎講座

講座②「親子の関わり(Part1)」 親子の関係を深めるための言葉かけ等を学び、ロールプレイも行う講座

講座③「親子の関わり(Part2)」 親子の関係をより深めた上で上手な指示の伝え方を学ぶ講座

なお、講座①については、市役所職員、教員、障害児通所施設の職員も聴講しました。

施月	セッション実施回数	利用親子数	聴講支援者数	場 所
7月	1	4	3	館林市城沼公民館
9月	3	5	5	同 上
11月	3	3	5	同 上
1月	3	10	6	同 上
2月	2	10	1	同 上
合計	12	32	20	

(3) その他

地域貢献事業

(1) 特定非営利活動に係る事業

児童福祉法に基づく障害児通所支援事業：PCIT プログラムにおいて保護者に指導・支援するセッションに関して今年度無料で実施しました。



(2)受託事業に係る事業

館林市発達障がい者支援事業「ぼん！ぼん！キッズ」の第3回目セッションを無料で実施しました。ここでは、保護者へ ASD の特性とお子さんの特性について社会性とコミュニケーションを中心にわかりやすく説明し、それらを踏まえて作成したお子さんの支援計画をお渡ししています。

(3)その他

学校法人学文館 上武大学看護学部 公衆衛生看護学実習

実習期間:8月27日・8月31日・9月3日

実習人数:20人

令和 2年度 活動計算書

令和 2年4月1日から令和 3年3月31日まで

NPO法人 SUN-Tatebayashi
(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費	0	0
2 受取寄附金		
受取寄附金	196,878	0
3 受取助成金等		
館林市運営費補助金	3,005,000	0
4 事業収益		
障害児通所支援事業収益	32,721,660	
5 その他収益		
受取利息	35	
受取配当金		
雑収入	937,278	36,860,851
経常収益計	0	36,860,851
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	22,749,292	
法定福利費	3,498,597	
厚生費	28,000	
人件費計	26,275,889	
(2) その他経費		
給食・教材仕入	115,968	
旅費交通費	2,640	
賃借料	636,336	
減価償却費	2,496,559	
備品消耗品費	1,330,471	
研修費	788,677	
保険料	152,842	
会議費	0	
その他経費計	5,523,493	
事業費計		31,799,382
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	1,400,000	
法定福利費		
人件費計	1,400,000	
(2) その他経費		
広告宣伝費	0	
事務用消耗品費	0	
通信交通費	146,734	
水光熱費	450,478	
租税公課	0	
地代家賃	288,000	
接待交際費	6,124	
雑費	1,799,763	
修繕費	24,838	
支払利息	112,731	
その他経費計	2,828,668	
管理費計		4,228,668
経常費用計		36,028,050
当期経常増減額		832,801
III 経常外収益		
貸倒引当金戻入		

経常外収益計			
IV 経常外費用			
貸倒引当金繰入			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			832,801
法人税、住民税及び事業税			81,400
当期正味財産増減額			751,401
前期繰越正味財産額			-3,299,598
次期繰越正味財産額			-2,548,197

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

注) その他事業を実施していない旨の欄外表記は、定款にその他事業を掲げていない場合は不要です。

令和 2年度 貸借対照表
令和 3年3月31日現在

NPO法人 SUN-Tatebayashi
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	4,644,911	
未収入金	5,831,338	
前払費用	12,000	
立替金	9,668	
流動資産合計		10,497,917
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	27,626,722	
構築物	4,154,836	
車両運搬具		
工具器具備品	106,920	
建物付属設備	5,094,662	
土地		
一括償却資産		
有形固定資産計	36,983,140	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	139,117	
創業費		
無形固定資産計	139,117	
(3) 投資その他の資産		
出資金		
長期前払費用		
投資その他の資産計		
固定資産合計		37,122,257
資産合計		47,620,174
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	14,169,371	
未払費用	0	
未払法人税等	81,400	
預り金	37,600	
流動負債合計		14,288,371
2. 固定負債		
長期借入金	35,880,000	
固定負債合計		35,880,000
負債合計		50,168,371
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		-3,299,598
当期正味財産増減額		751,401
正味財産合計		-2,548,197
負債及び正味財産合計		47,620,174

令和 2 度 財産目録
令和 3 年 3 月 3 1 日現在

NPO法人 SUN-Tatebayashi
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	227,112	
東和銀行普通預金	4,102,631	
ゆうちょ銀行普通預金	315,168	
未収金		
相談支援事業未収金		
児童発達支援事業未収金	5,706,304	
未収入金	125,034	
前払費用	12,000	
立替金	9,668	
流動資産合計		10,497,917
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	27,626,722	
構築物	4,154,836	
車両運搬具		
工具器具備品	106,920	
建物付属設備	5,094,662	
有形固定資産計	36,983,140	
(2) 無形固定資産		
創業費		
ソフトウェア	139,117	
無形固定資産計	139,117	
(3) 投資その他の資産		
出資金		
長期前払費用		
投資その他の資産計		
固定資産合計		37,122,257
資産合計		47,620,174
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	14,169,371	
未払費用		
預り金	37,600	
源泉所得税預り金		
未払法人税等	81,400	
法人税市県民税	81,400	
流動負債合計		14,288,371
2. 固定負債		
長期借入金	35,880,000	
固定負債合計		35,880,000
負債合計		50,168,371
正味財産		-2,548,197

(法第28条第1項関係様式例)

年間役員名簿

(前事業年度において役員であった者の氏名及び住所並びに各役員についての報酬の有無)

令和02年04月01日から令和03年03月31日まで

NPO法人 SUN-Tatebayashi

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	岡田 恭典		2年04月01日 ～ 3年03月31日	2年04月01日 ～ 3年03月31日
理事	岡田 恭子		2年04月01日 ～ 3年03月31日	
理事	野沢八千万		2年04月01日 ～ 3年03月31日	
理事	秋山 伸恵		2年04月01日 ～ 3年03月31日	
理事	高森 勉		2年04月01日 ～ 3年03月31日	
監事	山田 靖		2年04月01日 ～ 3年03月31日	

(備考)

- 1 「役職名」「氏名」欄には、____の期間中に役員であった全ての人について、理事、監事を別に記載する。
- 2 「住所又は居所」欄には、住民票又は外国人登録原票記載事項証明書により証された住所又は居所を記載する。
- 3 「就任期間」欄には、____の期間中に役員であった者の全てについて当該期間内で実際に役員であった期間を記載する。
- 4 「報酬を受けた期間」欄については、「就任期間」中に報酬を受けたことがある役員についてのみ報酬を受けた期間を記載する。

(法第28条第1項関係様式例)



前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和 3年03月31日現在

NPO法人 SUN-Tatebayash

	氏 名	住所又は居所
1	岡田 恭典	
2	岡田 恭子	
3	野沢 八千万	
4	秋山 伸恵	
5	高森 勉	
6	山田 靖	
7	金泉 志保美	
8	泉 理恵	
9	石崎 治	
10	高柳 直美	

(備考)

- 1 時点は前事業年度の最終日を記載する。
- 2 「氏名」欄には、法人にあつては、その名称及び代表者の氏名を記載する。
- 3 名簿は、前事業年度の末日現在における社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。